

Mr. Y の日記

先日 85 才になりました。去年は愛犬のチビ太郎が 19 才で亡くなりましたが人間に換算すると 100 才に相当するそうです(獣医の話)。そこで私も 100 才まで頑張ってみようと思います。何か新しい事をしようと考え、ブログを始めましたので気が向かれましたら覗いて下さい。

令和 7 年 3 月 4 日

認知症予防のため続けたいことは「ホームページ を作成し公開する」ことに加え「麻雀を復活する」更に

「今まで通りデイサービスを続ける」などです。ホームページは作りましたが不十分なので気に入るものを作るべく努力中です。麻雀も 10 年振りにやりましたが、やはり旨く行かなかったです。

今、本を読んでいます。

令和 7 年 4 月 3 日

15 日は近場へ退職者の会主催の旅行があり参加しまし

た。私の所属する支部からは 2 名。私と親友でもある H さ

んとが皆の後からついて行きました。そんなに疲れてはいな

かったと思っていたのですが少し体調を悪くしました。今は元気になりましたが無理をするものではないなとちょっとだけ反省しました。

令和 7 年 4 月 17 日 麻雀をすることにし

ています。3 人は仲間がいますが 4 人打

ちをするので後 1 人を探していました。今日付き合っ貰え

る人が見つか喜びんでいます。認知症予防の目的もあるので

定期的にやりたいですね。2 か月に 1 回程度になりそう

です。楽しみです。

令和 7 年 4 月 20 日

4 月は JP 退職者の会の旅行、役員会、メーデーなどがあって、行事それぞれに意義があり良かったのですが少し疲

れましたね。しかし「飲み会」が楽しかったので、それで疲れも少

しだけ和らいだなと思います。

5 月も「卒寿会」と言う飲み会もあり、麻雀もあるのでワクワ

クしています。

令和 7 年 4 月 27 日

85 才にもなると友達も同じような歳なので何かあると心配 になります。先日も二人の友達にメールを送信しましたが二日ほど返信がなかったので心配しました。結果は二人とも

元気だったので安心しました。自分も含めて連絡の取り方を

考える必要があるなと思います。

令和 7 年 5 月 3 日

今日も「あるケア」に行ってきました。参加者は五人で五か

月では最小でしたが進行がスムーズで早めに終了しました。連休

も今日で終わり。明日からは日常に戻ります。私たちには余り関

係ありませんが社会全体では動き始めると思い

ます。高齢者も頑張らなければ・・・

令和 7 年 5

月 6 日

明日は卒寿会「90 才まで生きようと言う会」で楽しみにし

ています。参加者は 8 名となり久しぶりに会員全員がそろいます。食べて飲んで歌って 5000 円の店で 3 時間はかかります。楽しい会ですね。

令和 7 年 5 月 9 日麻雀をやる日が決まりました。

前は負けたので本を読んだり、役を暗唱したりと努力したのですが思いがけない手を打つ人もいたので慎重に

対戦したいと思います。自分の手に固執する癖があるので

柔軟な発想を心がける積りです。

令和 7 年 5 月 14 日

15 日に体調を崩し 16

日に点滴を受け薬をもらいました。吐き気と食欲不振でデイ

サービスも休みました。100 才まで頑張るつもりですが少し

怪しくなりましたね。17 日にはほぼ回復しましたので 19 日の幹
事会は大丈夫です。気を付けることになるのでかえって良

かったと思います。お互い気を付けましょう。

令和 7 年 5 月 17 日

体調が回復せず、19 日も病院へ。近くの内視鏡内科で 胃カメラ
検査と超音波による膵臓の検査を行いました。胃に

は明らかな腫瘍が一つあり細胞検査のため「細胞」を取

りました。後刻、結果が判明しますがどうでしょうか？ 膵臓のほう

は今まで指摘されていた内容と同じなの で大丈夫だと思いま

す。今は禁酒なのできついです。

令和 7 年 5 月 21 日

昨日は少し無理をしてデイサービスに行きました。先日よりは調子がよく安心しました。ビールも 4 日振りに飲みましたが、やはりおいしいです。27 日もデイサービス、28 日は麻雀を

予定しています。検査結果が気にはなりますがやるべきこ

とはやっています。

令和 7 年 5 月 24 日

2 か月振りに麻雀をしました。珍しく勝ちました。終わってか

らいつも行くスタンドでカラオケを歌って帰りました。楽しい一日で
した。

令和 7 年 5 月 28 日

今日はカレーを作りました。毎週の日曜日にカレーを作るのですが明日は集会があって出かけるので繰り上げて今日にしました。レシピも頭に入っているので簡単に出来ます。かなりの料理が作れます。横着をしてカレーにしています。ポツポツ別の料理に切り替えたいと思っています。天婦羅か煮魚か煮しめか、そんなところでしょう。

令和7年5月31日

今日はMRIで膵臓の検査を行いました。結果は6日に判ります。胃カメラで細胞を取っているのも同日に結論が出るので楽しみにしています。そうは言っても両方とも悪い結果になるときついですね。しかし「ネアカ」なので頑張れると思います。

令和7年6月4日

MRI検査では「膵臓の送管が細くなっているように見える」とのことで膵臓専門の「科」で再検査するようお達しがありました。明日「県立広島病院」に行きます。以前から指摘されている

ことなので大丈夫とは思いますが・・・

令和7年6月9日

10日に検査に行きましたが検査の方法を聞き採血をただけで帰りました。検査は16日と決まりました。やはり膵臓に何らかの異常があるようです。次の検査では今までに経験したことのない方法で行うようです。麻酔をかけて超音波検査に胃カメラ撮影をミックスしたもののようです。

令和7年6月13日

16日に胃カメラ検査とCT撮影を行い今日検査結果全てが判明しました。15年前から指摘されていた「慢性膵炎」と診断されました。今のところ大丈夫なのですが膵臓の病気は進行が速い

ので年明けに検査するよう勧められ1月13日にCT検査を予約して帰りました。

今回は膵臓癌の疑いから検査が始まりました。胃カメラ検査2回、MRI検査1回、CT検査1回、超音波検査1回。検査費用だけでも相当掛かりましたが徹底的に検査して良かったと思います。

100才を目指すのも無理かも知れないと一時は思いましたが大事にならずに一安心です。

令和7年6月17日バタバタした2週間でしたがやっと落ち着きました。改めて100才を目指して頑張っていこうと思います。それにしてもイスラエルのイラン核施設への攻撃に続きアメリカの同様な攻撃は許されるものではありません。

ノーベル平和賞を切望するトランプですがもっての外の行為です。それにしてもと続けたいのですが、鳩山由紀夫という男は何という間抜けな男なのでしょうか。中国の「駐日大使」との話の中で一つの中国を主張する駐日大使の言葉に対し「同意する」と言っています。総理の時には「沖縄の米軍基地」を県外に移すと発言し輦蹙をかいました。こんな男が国会議員であることが恥ずかしくなります。

令和7年6月22日

梅雨が明けたと聞きびっくりです。同時に夏の暑さが思い出されうんざりもしました。なるべく日陰を選び水分を補給して頑張りましょう。

令和 7 年 6 月 28 日

昨日は久しぶりに広島県退職者連合の仲間と飲み会をしました。会議ではしないような話をして楽しかったです。梅雨明けは結構なことですが何と暑い事でしょうか。1000歩がしんどいです。会議中は冷房が効きすぎて寒かったです。こんなことでは調子が狂います

令和

7 年 7 月 2 日

参院選が公示され 20 日の投票日に向けて舌戦が始まりました。政党が乱立しどこがどうなっているのか整理しないと混乱しそうです。ワンフレーズで有権者の心を掴もうと必死になっています。本当に実現できるのか?そのプロセスは?と聞きたくになります。悪く言えばアイドルの人気合戦

の様子を彷彿とさせます。心地よいワンフレーズに飛びつくような社会で良いのでしょうか。政治には力(数)と実績の積み重ねが欠かせないと思います。数名が3倍になったとか4倍になったと言って大慌て(喜びすぎ)ではないかと思うのですが皆さんは如何ですか。

令和7年7月13日先日、「フロントライン」という本を読みました。2年前から読書にはまり、ダンボール箱がすぐにいっぱいになりました。ブックオフで引き取って貰えるので邪魔にはなりませんでした。東野圭吾の作品は殆ど読破したので今時点では読む本がありません。松本清張、池波正太郎、司馬遼太郎の作品も数多く読みました。本屋大賞に選ばれた作品は全部

読みました。現在は堂場瞬一の刑事ものを読んでいるところです。余談が過ぎましたがフロントラインの話に戻ります。作者は、増本淳で脚本家・ドラマや映画のプロデューサーです。物語(と言うよりノンフィクションに近い)は2020年2月に新型コロナウイルスの陽性者を乗せたクルーズ船・ダイヤモンド・プリンセスが横浜港に着岸したことが舞台になっています。テレビ局の女性記者・上野は事件に関わっていくのですが事

態はドンドン変わり感染者も増えていきます。

3700人を乗せた船の乗員は全員隔離されています。感染者の治療・感染者を病院に搬送する手配・事態の収拾のため医師・看護師・政府関係者が乗船し、

自分が感染するかもしれない危険な状況にも関わらず命がけで「こと」にあたります。それらの状況を知ることにより上野は今までの自分の報道姿勢に疑問を持ちます。私も読んで今までのマスコミ報道の受け止め方を反省しました。裏にある事情、身を切る献身を知り感動しました。これからはマスコミ報道を鵜呑みにせず、縦や横も考えて受け止める事にします。

令和7年7月14日参院選が終わり自公が過半数を確保することが出来ませんでした。参政党という訳の分からない政党が伸びましたが外国人対策、憲法草案などを見るとメチャメチャです。草案では国民の要件を満たすのに

「誓約」を求める、国民主権が明記されていない、人権条項がないなど容認しがたい部分が多くあります。自民党より「右寄り」です。議員の中には「核兵器」を認める「推奨する」発言をした者もいます。時間が経つにつれて徐々に正体が明かされると思います。

注視していきましょう。

令和 7 年 7 月 24 日

参院選の結果を踏まえて各党は色々な発信をしています。特に自民党は石破おろしを主張する者と続投で良いとする者との激しいやりとりを繰り返して広げています。石破おろしを主張しているのは主に裏金議員と旧安部派の連中です。自民党の敗北の主たる原因は自民党の体質・裏金問題・アベ

ノミクスの失敗にあります。落選したのは裏金議員と旧安部派が多くを占めています。彼らが敗北の原因は石破総理にあるというのは可笑しいことです。国民もだんだん真実を理解するようになっておりアンケートでは石破続投支持が80%に達していますし、自民党の支持者でも70%が石破続投を認めています。石破おろしの連中は

「世論が許さない」と言っているようですが許されないのは裏金議員と旧安部派の連中です。

2025. 7・29

暑いですね。昨日は散髪に行きましたが少し歩いただけで眩暈がしました。気候不順でどうなるかとの懸念はありますが早く9月が来ますよ

うに願っています。31日には地域包括支援センターの担当者(わたしの)の訪問があり、かなり多くのことを聞かれました。

今、要支援2なので週2回デイサービスに通えますが要支援1に格上げになりますと週1になります。「良くなった」との評価がされるのでしよう。

私は週2が一番良いと思っているのですが、いずれ査定結果が出るのでしよう。

2025・8・3

先日、夫婦揃って体調を崩し、新型コロナではないかとの疑問を抱き薬局で検査キット2本を買って検査しました。二人とも「陰性」と判り一安心。5類に下がっているとは言え感染者は

2020年より増加しています。重傷者が減少しているのに気にならないのですかね。バスや電車、病院ではマスクを着用すべきです。頭にくるのは外国人がマスクをしているのを見たことがない事です。日本にいるのだから日本の風習に従って貰いたいものです。日本人ファーストを唱える参政党に口実を与えることにもなりかねません。どこに抗議すればよいのでしょうか？

2025・8・9 弟と

昔(小学生、中学生)の話を取り取りしていますが思い出が沢山あることに気づきました。今までは昔のことを思い出すこともなかったのですがピンポイントで昔のことが思い浮かびます。なにしろ85年間のことですから言えば切りがありま

せん。今後は順を追って述べる努力をしてみます。

2025・8・15

腰が痛く右足がしびれるので目の前にあるクリニックでX線やMRIの検査をしました。「脊椎間狭窄症」と「椎間板ヘルニア」との見立てです。院長が不在だったので27日に行って話を聞くことになっています。その時に今後の方針も明らかになるでしょう。

2025・8・24

27日に病院に行きましたが院長不在で詳しい指導はなく、痛み止めの薬を貰っただけでし

た。薬が効いているのか日常生活には支障がありません。

何とか頑張ります。

2025・8・30

少し動くと右足が痛くなり痺れも来ます。シャワーを浴びても同じように腰と右足が痛くなります。今のところは自分のことは自分で出来るので良いのですが、これ以上悪くなるとヤバイです。病院を変わることも考えています。

2025・9・5

9月13日に「卒寿会」を開催。7名が集まり食べて飲んで歌って楽しみました。政治の話・病気の話などで盛り上がりました。最後は歌合戦

をして終わりました。こんな会は日常の生活を豊かにしますし、認知症予防の爲にもなりますので継続していきます。個人的には脊柱管狭窄症と椎間板ヘルニアになり苦勞しています。少し動くと痛くなりますので大変です。今はブロック注射と痛み止めで症状を抑えていますが最終的には手術をするしかないようです。当分の間は通常治療に頼ります。その上で考えようと思います。

2025・9・13

ドキュメントを開くと、きちんと表示されるのですが何故か判りませんが9・20と9・28のものが抜け落ちています。心房細動の疑いが少しだけですが「ある」とのことで1週間検査で

メーターを付けているので少し痒いです。8日
までなので辛抱しま
す。100才まで生きようとの思いで「卒寿会」
に参加したり、HPを開設したりと「いろんな
こと」をやっていますが病気の方は待ったなし
です。それを乗り越えていくには「気力」も必
要なので大変ですね。「あと15年頑張りま
す。」と人に言えば言ったことに責任を持つこ
とになるので「どんどん」吹聴しまくります。
16日には三次へ行き、旧友と会って語り合う
(実際は飲み会)ことを予定しているので楽しみ
です。

2025・10・3

公明党が 26 年間続いた「自公連立政権」から離脱しました。政局を一変させる出来事です。高市自民は窮地に立たされ総理指名選挙での「高市総理」誕生も危うくなっています。しかし、政権交代の絶好の機会なのに野党は纏まっていません。自党を守り発展させる、自党の影響力を高めることばかりを考えているので纏まりません。国民民主党の玉木代表は「総理になる覚悟は出来ている」「立憲民主党とは、原発問題と安保政策で隔たりがあり、そこで一致しないと協力出来ない」と述べ立憲に方針変更を求めています。

傲慢さここに極まれりとも言える発言
です。この二点が立憲と国民民主に分か
れている原因の最たるものですから一致
することは無いと言っても過言でありま
せん。政局を断じることが現時点では無
理ですが、政権交代の絶好の機会を逃さ
ないで貰いたいと多くの人が望んでい
ると思います。今は状況を見守りたい。

2025・10・11

旧友の集まり(飲み会)があり、三次に行きま
した。5人なので人数は少ないですが昔話で
大いに盛り上がりました。皆さん元気そうで
こちらにも力を貰いました。三次駅からも遠く

「良く住んでいるな」と思うほどの風光明媚な場所で、一泊させて頂き、お互いの健勝を祈り、再会を約束して別れたところです。

2025・10・18

デイサービス(あるケア)で空いた時間には本を読んでいるのですが、それを見て「そんな文庫本が良く読めますね」と言われました。

「日頃掛けている眼鏡では読めないなので老眼鏡を掛けているんですよ」と返事をしたのですが「私は90才なので小さい字は読めない、写真や絵の入ったものが好きだ」と言っておられました。その人は足が少し不自由そうですが頭はしっかりしておられ、話もスムーズにされます。私も90才になって「頭が

しっかりしているか?」と問われると自信がないです。

2025・10・25

ここ最近は腰は余り痛くないのですが、20年前から患っている「左右の膝の半月板損傷」は回復しておらず痛いです。「あるケア」では足の不自由な人が数名おられます。原因は聞いていません。恐らく私と同じような事ではないかと思えます。一緒に頑張りたいですね。11月8日は舟入の「シムラククリニック」で診察を受けます。その後「卒寿会」を開きます。今年最後の「会」なので盛大にやろうと思っています。私は85才なので何とか「セーフの判定」を得る積もりです。他の人は皆若いので大変ですが、私も最終的には100才を目指していますので、90才になっても10年間は90才を

目指す人と一緒に頑張ります。認知症が怖いですが予防の爲のメニューがありますので、それを実践します。例えば「あるケア」への通所を継続したり、HPを充実させたり、人の集まりには積極的に参加したり、度々脳検査をしたり、読書も続けたり等をするのが大切だと思います。先は長いですが「のんびりと真面目に？」過ごせば、100才は可能です。

2025・10・31

大相撲を観ていたのですが、東北で地震があり、ラジオを含めてNHKは全てそ

のニュースを流したので大相撲の中継は中断されました。仕方ないのでフジテレビの「皇室のこころ」という番組を観ました。皇室の「慰霊の旅」が紹介され、オランダ、インドネシア、モンゴル等を訪問した時の状況が映し出されていました。こうした慰霊の旅は今後も必要だと思えます。天皇制に対しては色々な意見があると思いますが、私は憲法に規定されている「象徴天皇制」は支持します。戦後80年、平和が保たれてきたのは国民の「戦争を許さない」心があったことと同時に「象徴天皇制」があったからだ

思っています。2000年続く天皇制に対し国民は「それを認めている」・「リスペクトしている」と思うので、戦争を抑止する力になっているのでしょう。そういう面からも「象徴天皇制」は堅持すべきです。

2025・11・9

高市内閣の支持率が高いですが、それも今年一杯でしょう。何故なら高市総理は日本会議国会議員懇談会の構成員で副会長を務めています。日本会議は会員38000名で我が国最大の右翼団体です。国会議員懇談会には自民党の国会議員のうち200名以上、地方議員

2000名以上が加入しています。酷い時は閣僚20名中16名が日本会議国会議員懇談会の会員と言う状況でしたし、高市内閣では確認できるだけでも12名がそうです。日本会議は靖国神社参拝、憲法改正、戦後教育の否定、「主権在民ではなく主権は国家にある」等を主張しています。そんな日本を「美しい国」と呼んでいるのです。高市総理の心には同じような考えが燃えているのだと推測します。スパイ防止法案の作成、台湾有事への対応として「存立危機事態」と認定すれば集団的自衛権の行使を辞さない発言、憲法改正、非核三原則の堅持を明言しない、国旗損壊罪の作成、

靖国神社参拝に前のめり(今は参拝に慎重)

少しづつですが本性を現しています。通常国会になれば右翼的発想だけでは乗り越えるのは難しいと思います。自民と維新の政権参加の合意書は恐ろしいものです。野党(参政党、保守党は除く立憲民主党、国民民主党・社民党・公明党・共産党)で力を合わせ日本の保守化を阻止する必要があります。

2025・11・12

とうとう高市総理が本性を露わにしました。台湾有事で艦船を使ったり、武力の行使がある場合は「存立危機事態」として「集団的自衛権」の発動もあり得る事を匂わせる発言を

しています。集団的自衛権を行使すれば相手は反撃します。そして日本が「戦争」に巻き込まれることを意味します。それで良いのでしょうか？ 何時も思うのですが防衛力をどこまで強化すれば安心なのか。いくら防衛力を強化しても日本が勝てる保障は有りません。戦争が激化すれば「核兵器」が使われる可能性が大きくなります。その事が念頭にあるのか「非核三原則」の見直しに着手するとしています。黙っていて良いのでしょうか？ 参政党や保守党は喜んで賛成することは目に見えています。保守(右翼?)が一丸となってその政策を実現しようとするのは必至です。我々はどうするべきか考えたいもので

す。立憲民主党・国民民主党・公明党・社民党・共産党・連合などが一体となって彼らの暴走を阻止しなければ、戦前回帰になってしまいます。スパイ防止法案は戦前の「治安維持法」を想起させます。最終的には連合が抗議集会を開くことを「反国家」の名のもとに弾圧することも考えられるのです。お互いに平和と国民の安全を守る事を真摯に考えてみましょう。被爆地ヒロシマで参政党が多くの票を獲得したことは残念でなりませんし、彼らの本質を理解しておれば、そのような事態にはならなかったと思います。非核三原則すら変更されそうな今こそ、ヒロシマは深く考え行動する事が求められているのではない

かと思えます。いずれにしる高市総理(自民党)参政党・保守党の口車に乗ることなく真剣に現状を見つめ行動しましょう。

2025・11・15

高市総理の失言により(本音ですが)中国がいろんな経済制裁を仕掛けています。そのことばかり報道されていますが、この問題は大陸のことではなく我々の平和と命の問題です。あのような考えを持っていることが戦争への道に繋がるのだと言う事を真剣に検証する必要があります。極右の呼び名がぴったりの高市総理の発言ですから深刻です。高市総理が日本の最大の右翼団体「日本会議」「日本会議・国会議員懇談会」に加入していることは

以前に述べました。自民党自体が日本会議に取り込まれていると言っても過言ではありません。何故なら、閣僚のうち12名以上が日本会議の会員ですし、自民党の国会議員200名以上が会員です。靖国神社参拝、国民より国家が大切という思想、憲法改正、戦後教育の否定などを標榜する「戦前回帰」の発想は怖いのです。そういう団体の役員までしている人が本当に日本の平和と国民の命を守ってくれるのでしょうか疑問です。スパイ防止法は必要ですか、国旗損壊罪は必要ですか、憲法九条の改正が必要ですか、安保三文書の改訂は必要ないです(非核三原則の見直しなど)

言えはいろいろありますが、今日はこれぐらいで止めます。

2025・11・23

22日に4人打ちの麻雀をして、久し振りでもあり楽しかったのですが、後がいきません。26日になって私を除く3人がインフルエンザに感染しました。大体、3日くらいで潜伏期間が過ぎて発病するそうです。今日で8日目なので発病していないと言う事は、何とか感染をまぬかれたようです。熱も高熱ではなく36・9ですから大丈夫でしょうね。くじけず麻雀は続けます。

2025・11・30

85年の人生を振り返った時、余り良い思い出はありません。「あの時にああすれば良かった」という反省が多いです。そういう中にもあっても楽しかった事もあります。高校を卒業して、郵政研修所普通部で1年間、100名の仲間と寝食を共にしました。給料を受け取りながらの勉強でしたから、本当に楽しかったですね。全逓の役員を退任した後、全逓共済生協の、地方部長をさせて貰ったのですがその4年間も、非常にやりがいがあり、楽しかったです。60才の定年後は沖美町で単身生活をしました。妻のふるさとでもあり、新婚の時9ヶ月間は沖美町に住んでいたのも、思

い出もあって充実した7年間を過ごすことが出来ましたね。船を買ったり、呉方面の友達が来て、麻雀も頻繁にやりました。67才からは全逓退職者会広島地区退職者会の会長を6年間勤めました。全国会議に出席すると、現役時代に苦労を共にした仲間に会い、旧交を温める事も出来ました。73才からは広島県退職者連合の会長を9年間勤めました。82才の時、急に体調が悪くなり、退任しました。その後は顧問を仰せつかっております。今も楽しくやっています。

2025・12・6

気温 11 度、風も吹き、まさに冬。その寒さの中「シムラ病院」に向かう。外科専門、特に腰の治療で、名が知られているとの事。腰の痛み、足全体の痺れと痛み、歩行の困難などの症状があり、自分のことは自分で出来るとは言え不自由極まり無い。先生にいろいろな話を聞き、手術をする方向で結論を出す。手術は年明けとなる。不安もあるけど決断する。

2025・12・13

事

